

不適合情報

2017年9月13日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件
2. GⅡグレード 0件
3. GⅢグレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	2号機	電解鉄イオン注入系ポンプのグラウンド水排水配管に詰まりを確認した。当該配管を点検・清掃。	
2	5号機	原子炉補機冷却水系熱交換器(C)の点検時、伝熱管1本に管理値を超える減肉を確認した。当該伝熱管を修理。	
3	5号機	原子炉補機冷却水系熱交換器(E)の点検時、伝熱管11本に管理値を超える減肉を確認した。当該伝熱管を修理。	
4	6号機	所内蒸気戻り系凝縮水排水装置バイパス弁の点検時、弁体および弁座に腐食を確認した。当該弁を修理。	
5	6号機	非放射性スチームドレン移送系収集タンク(A)(B)の本格点検が、タンクの流入源である凝縮水等の発生量が多いため、当該点検開始時に発生量が減少していない場合は点検時期を変更する必要性を確認した。点検実施時期延長の必要性および点検実施時期変更の妥当性を検討。	